

第2学年 数学科 1年生総復習①

(参考: 教科書 p.12 ~ 29)

1 次の数について、下の問いに答えなさい。

ア	-1.5	イ	0.4	ウ	+5
エ	4	オ	$-\frac{2}{3}$	カ	0
キ	$+\frac{3}{5}$	ク	$\frac{3}{2}$	ケ	-6

(1) 負の数をすべて選び、記号で答えなさい。

ア オ ケ

(2) 自然数をすべて選び、記号で答えなさい。

ウ エ

(3) 正の数でも負の数でもない数を選び、記号で答えなさい。

カ

(4) 0からの距離が等しいものを選び、記号で答えなさい。

ア エ ク

(5) 絶対値が最も大きい自然数を選び、記号で答えなさい。

ケ

2 次の問いに答えなさい。

(1) 0より $\frac{1}{4}$ 小さい数を、符号を使って表しなさい。

$-\frac{1}{4}$

(2) 正の数、負の数を使って、次のことを表しなさい。
ただし、[] 内に示した方を正の数で表すものとする。

① 8500円の利益 [利益]

+8500円

② 8cm長い [短い]

-8cm

(3) [] 内のことばを使って次のことを表しなさい。

① 3kg軽い [重い] $-3kg$ 重い

② $-\frac{4}{3}$ 小さい [大きい] $\frac{4}{3}$ 大きい

(4) 絶対値が13である負の数を書きなさい。

-13

(5) 次の□に不等号を書き入れて、2数の大小を表しなさい。

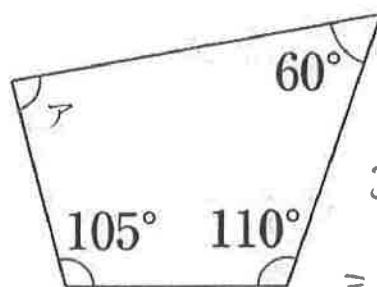
-3 □ -4 $>$

3 次の問いに答えなさい。

(1) 700gの9割は何gになるか求めなさい。

$700 \times 0.9 = 630$ 630g

(2) 次のアの角の大きさを求めなさい。

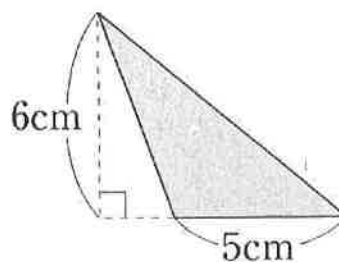


$$360 - (60 + 105 + 110) = 360 - 275 = 85$$

85°

(3) 次の面積を求めなさい。

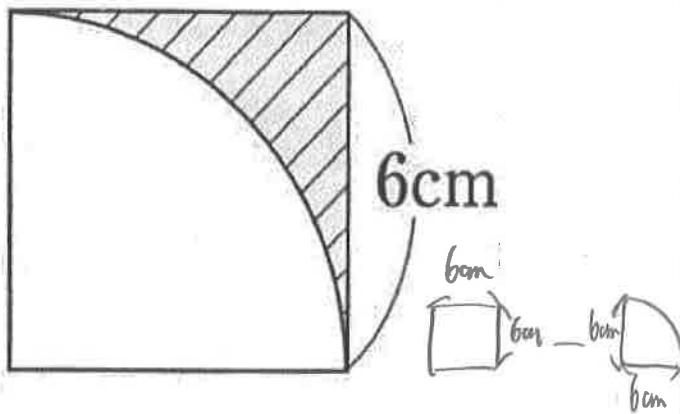
① 三角形の面積



$$5 \times 6 \div 2 = 15$$

15cm²

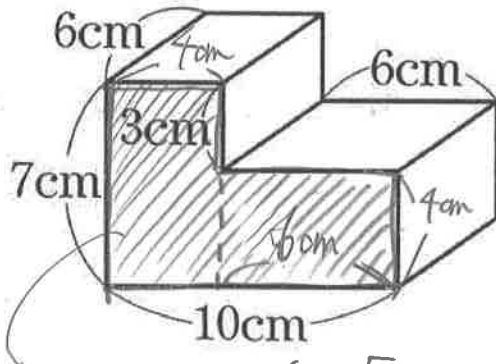
② 斜線部分の面積 (ただし円周率は3.14 とする)



$$6 \times 6 - 6 \times 6 \times 3.14 \div 4$$

$$= 36 - 28.26 = 7.74 \quad 7.74 \text{ cm}^2$$

(4) 次の立体の体積を求めなさい。



$$7 \times 4 + 4 \times 6 = 52$$

$$52 \times 6 = 312 \quad 312 \text{ cm}^3$$

方程式でも
O.K.

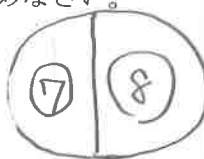
(5) 500 円出して、同じノートを3冊買ったなら、おつりは230 円でした。
ノート1冊の値段を求めなさい。
 $500 - 230 = 270$ (円) ... ノート3冊の値段
 $270 \div 3 = 90$... 90 円

(6) 1 年生は120 人で男子と女子の生徒数の比は7 : 8 です。男子生徒の人数を求めなさい。

比の合計は $7+8=15$

$$120 \times \frac{7}{15} = 56$$

56 人



120 人

4 次の計算をしなさい。

(1) $6.3 - 3.8 = 2.5$

(2) $\frac{1}{2} - \frac{3}{10} = \frac{5}{10} - \frac{3}{10}$

$$= \frac{2}{10}$$

$$= \frac{1}{5}$$

(3) $37.8 \div 2.7 = 14$

$$\begin{array}{r} 14 \\ 2.7 \overline{) 37.8} \\ \underline{27} \\ 108 \\ \underline{108} \\ 0 \end{array}$$

(4) $\frac{5}{9} \div \frac{5}{8} \times \frac{3}{4} = \frac{5}{9} \times \frac{8}{5} \times \frac{3}{4}$

$$= \frac{2}{3}$$

(5) $9 + 6 \times (12 - 4 \times 2) = 9 + 6 \times (12 - 8)$

$$= 9 + 6 \times 4$$

$$= 9 + 24$$

$$= 33$$

5 次の計算をしなさい。

(1) $4 - 6 = -2$

(2) $(-9) - 4 = -13$

(3) $(-5) + 7 = 2$

(4) $(-9) + 5 = -4$

(5) $(-10) + 10 = 0$

(6) $7 + (-3) = 7 - 3$

$$= 4$$

(7) $15 + (-23) = 15 - 23$

$$= -8$$

(8) $(-5) + (-7) = -5 - 7$

$$= -12$$

$$(9) 6 - (-3) = 6 + 3$$

$$= 9$$

$$(10) (-3) - (-3) = -3 + 3$$

$$= 0$$

$$(11) -2 + 4 = 2$$

$$(12) -8 - (-18) = -8 + 18$$

$$= 10$$

6 次の問いに答えなさい。

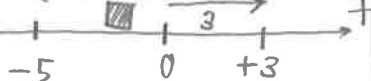
(1) 次の数を小さい方から順に書きなさい。

$$\left(-\frac{6}{5}\right), 0.2, 0, \left(-\frac{1}{2}\right), -0.1$$

$$-\frac{6}{5}, -\frac{1}{2}, -0.1, 0, 0.2$$

(2) 次の $\square$ にあてはまる数を書きなさい。

$$3 - \square = -5$$



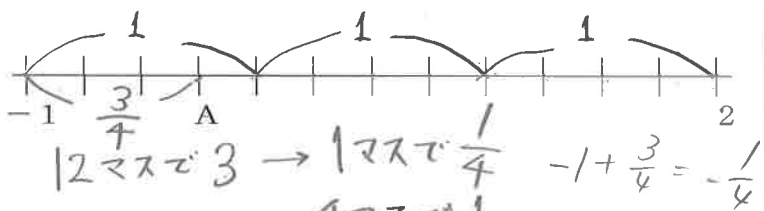
$$+3 \text{ と } (-\square) \text{ の和が } -5$$

$$8$$

方程式
o.k

7 次の問いに答えなさい。

(1) 次の数直線上で、Aにあたる数を答えなさい。



(2) -3.5 と $\left(\frac{5}{2}\right)$ の間にある整数をすべて答えなさい。

$$-3, -2, -1, 0, 1, 2$$

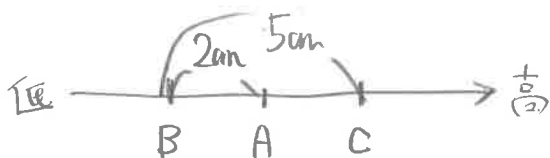
(3) -5.8 より小さい整数の中でいちばん大きい整数を求めなさい。



(4) A, B, C 3人の身長を比べると、AはBより 2cm 低い、BはCより 5cm 高かった。身長の高い順に書きなさい。

$$-2\text{cm 低い} = 2\text{cm 高い}$$

$$-5\text{cm 高い} = 5\text{cm 低い}$$



B, A, C

(3)

8 次の問いに答えなさい。

(1) さいころを投げ、偶数の目が出たら2点、奇数の目が出たら-1点とします。今、藤笑くんが5回投げ、その目は6, 2, 1, 2, 5でした。藤笑くんの合計得点は何点か求めなさい。

$$6, 2, 2 \rightarrow 2 \times 3 = 6 \text{ (点)}$$

$$1, 5 \rightarrow -1 \times 2 = -2 \text{ (点)}$$

$$6 + (-2) = 4 \text{ 4点}$$

(2) 羊田くんはある数に-7をたすのを、まちがえて7をたしたので、答えが4になった。正しい答えを求めなさい。

$$\text{ある数} = \square$$

正しい答えは

$$\square + 7 = 4$$

$$-3 + (-7) = -10$$

$$\square = 4 - 7$$

$$\square = -3$$

$$-10$$

(3) 絶対値が3より小さい2つの異なる整数があります。これらの2数の和が正の数になるとき、その和をすべて書きなさい。

絶対値が3より小さい整数は $-2, -1, 0, 1, 2$

和が正の数になる最大は $1 + 2 = 3$

$$\rightarrow 3, 2, 1$$

(4) 大輔さんは、3回のテストを受ける。これまで、2回のテストが終わった。下の表は、80点を基準点として、大輔さんの得点から基準点をひいた数を表したものである。

1回目から3回目までの平均点を80点にするには、3回目に何点取ればよいか求めなさい。

回数	1回目	2回目	3回目
基準点をひいた数	5	-8	

3回目で和が ± 0 になればよい。
(基準点である80点との差をなくす)

$$5 + (-8) = -3 \text{ より}$$

表の3回目は "3" が埋まる 83点